

## 安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。パソコンや、故障/トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

### 使用している表示と絵記号の意味

#### 警告表示の意味

	<b>警告</b>	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味 の中や近くには具体的な指示事項が描かれています。

	警告・注意を促す内容を示します。(例: )
	してはいけない事項(禁止事項)を示します。(例: )
	しなければならない行為を示します。(例: )

## 警告

本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。  
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールドカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。  
特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。

液体や異物が内部に入ったら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。  
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お問い合わせの販売店にご相談ください。

風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。  
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。  
さわってけがをする恐れがあります。

煙が出たり変な臭いや音がしたら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。  
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お問い合わせの販売店にご相談ください。

濡れた手で本製品に触れないでください。  
パソコンおよび周辺機器の電源プラグがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていないことも、本製品の故障の原因となります。

本製品の取り付け/取り外しをするときは、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。  
電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け/取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

## 注意

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。  
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。  
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

#### 保証書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。  
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理をいたします。  
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。  
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

#### 株式会社 パッファロー

本社 〒457-8520 名古屋市中区栄田本通四丁目15番

お名前	フリガナ
ご住所	〒 TEL: ( ) -

製品名	PC-MV71DX/PCI
シリアルNo.	製品本体に記載
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日	年 月 日
※販売店様記入欄	ご購入日が確認できる書類（レシートなど）を添付の上、修理をご依頼ください。

※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入さらないでください。

年 月 日	サ ー ビ ス 内 容	担 当

切り取り

ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納用機器へのアクセス中は、パソコンや周辺機器の電源をOFFにしたり、リセットしないでください。  
データを消失・破損する恐れがあります。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。  
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（MOディスク、フロッピーディスクなど）にバックアップしてください。  
とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナル更新前・更新後と、電に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合には、データが消失・破損する恐れがあります。  
・誤った使い方をしたとき  
・静電気や電気のノイズの影響を受けたとき  
・パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき  
・長時間使っていなかったために電池が自然放電したとき  
・天災による被害を受けたとき  
上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。  
・強い磁界、静電気が発生するところ  
→故障の原因となります。  
・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ  
→けが、故障、破損の原因となります。  
・ほこりの多いところ  
→振動が発生するところ  
→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。  
・直射日光が当たるところ  
→故障や変形の原因となります。  
・火気の周辺、または熱気のあるところ  
→故障や変形の原因となります。  
・漏電、漏水の危険があるところ  
→故障や感電の原因となります。

アプリケーションソフトの動作中に電源スイッチをOFFにしたり、リセットしないでください。  
データが消失・破損する恐れがあります。

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。  
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

「reserMail」の操作方法や製品情報は、下記エイティシーテックノロジー株式会社までお問い合わせください。  
お問い合わせ先エイティシーテックノロジー株式会社  
E-Mail: support@epoint.co.jp (reserMailに関するお問い合わせ)  
info@tvnano.jp (EPGサイトに関するお問い合わせ)  
※株式会社パッファローでは、「TMPGEnc MPEG Editor for BUFFALO」,「TMPGEnc DVD Author 1.6 for BUFFALO」,「reserMail」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

### お問い合わせ・修理窓口・備品販売窓口

お問い合わせ・修理窓口・添付品の販売については、以下の順にご確認いただきますようお願い致します。  
**マニュアル（印刷物、添付 CD 等）の設定内容・困ったときは（Q&A）をご確認ください。**

弊社ホームページにて**最新 Q&A 情報、最新ドライバ・ファームウェア**をご確認ください。

**サポート情報 86886.jp**（ハロー・バッファロー）（http://www 不要）

上記で改善しない場合は、**バッファローサポートセンター**へお問い合わせください。  
お問い合わせの際は、以下「必要な情報」③～⑦をあらかじめご確認ください。

**インターネット(Eメール)でのお問い合わせ先** ※左記 URL から画面に従って進み、表示されるお問合せフォームより質問をお送りください。  
**Webサポート 86886.jp/mail/**（http://www 不要）

**電話でのお問い合わせ先** ※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。

<b>東京第1センター</b> <b>03-5781-7260</b> 月～土 9:30～19:00 <b>IP 電話</b> 月～土 9:30～19:00 <small>*1 NTT 固定電話からは全国一律 11.34 円 / 3 分で利用可能。（注）営業日は、上記のほかに年末年始、法定休日は全て休業する場合があります。</small>	<b>東京第2センター</b> <b>03-5365-3101</b> 日～土 9:30～19:00 <b>名古屋</b> <b>052-619-1188</b> 月～金（祝日除く）9:30～17:00
---	--

**手紙でのお問い合わせ先**  
〒457-8570 名古屋市中区豊田 3-3-5 (株)バッファロー サポートセンター宛

修理は以下の**バッファロー修理センター**までご依頼ください。※修理品送付の際に弊社への連絡は不要です。  
保証書について 修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。  
修理 web 予約 弊社ホームページより修理の web 予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。  
**86886.jp/shuri/**（http://www 不要）  
送付先住所 〒457-8570 愛知県名古屋市中区豊田 3-3-5  
株式会社パッファロー修理センター受付  
電話番号 **052-698-7330** ※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。  
月～金（祝日を除く）9:30～12:00 13:00～17:00  
送付いただく物 本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理依頼票（\*）  
※修理依頼票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理依頼票を添付できない場合は、以下「必要な情報」に記載した資料を製品と一緒にお送りください。

**【注意事項】**  
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。  
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取ください。  
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に必ずお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いいたします。  
※AirStation、BroadStation、LinkStation、TeraStationは、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容（接続ユーザ名 / パスワード / 無線暗号キー（WEP）等）を消去しますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。  
※修理期間は、製品の到着後 10 日程度（弊社営業日数）を予定しております。  
※修理させていただいた製品の保証期間は、元の保証期間の終了日又は、修理完了日より 3 ヶ月間のいずれか長い方となります。

**製品の添付品販売（一部）、ダウンロード（ドライバ・ファームウェアなど）の代行サービス（有料）は下記のページをご覧ください。**  
**添付品の販売（備品販売窓口）ページ 86886.jp/bihin/**（http://www 不要）

ユーザ登録はこちらのページ **86886.jp/user/**（http://www 不要）より登録いただけます。

**必要な情報**  
① 返送先（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX 番号） ⑤ 具体的な症状 / エラーメッセージ  
② 平日昼間の連絡先 ⑥ 発生状況（初めから・ある日突然等）、発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）  
（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX 番号） ⑦ ご使用環境（パソコン機種名、OS（Windows XP 等）、周辺機器）  
③ バッファロー製品名 ⑧ 製品以外の添付品（ACアダプタ、ケーブルなど）  
④ バッファロー製品のシリアルナンバー  
※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の情報は、弊社ホームページでご確認ください。  
※ This product supports only Japanese language.  
Technical and customer support is limited to Japan only.  
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.  
弊社へご提供の個人情報等は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。  
・お問合せに関する連絡・製品向上のためのアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）  
・製品送達/詳細症状の確認/見積確認/品質向上のための返送後の動作状況確認（修理センター）

はじめにお読みください

2007年9月1日 第3版発行 発行 株式会社パッファロー

## BUFFALO

# PC-MV71DX/PCI マニュアル

# はじめにお読みください

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

## ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

☐ PC-MV71DX/PCI（本体）..... 1 個

☐ コンボジット入力変換アダプタ ..... 1 個

☐ A/V変換ケーブル..... 1 本

☐ ユーティリティCD..... 1 枚

☒ はじめにお読みください（本紙）..... 1 枚

※本製品をパソコンに取り付ける前に、本製品にシールで貼られているシリアルナンバー（14桁または6桁の数字）をP4の保証書にメモしてください。シリアルナンバーは、ユーザー登録や修理のときなどに必要となります。

※ユーティリティCDには、本製品の付属ソフトウェアや電子マニュアルが収録されています。詳しくは、電子マニュアルを参照してください。

※本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒に送ってください。

※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。



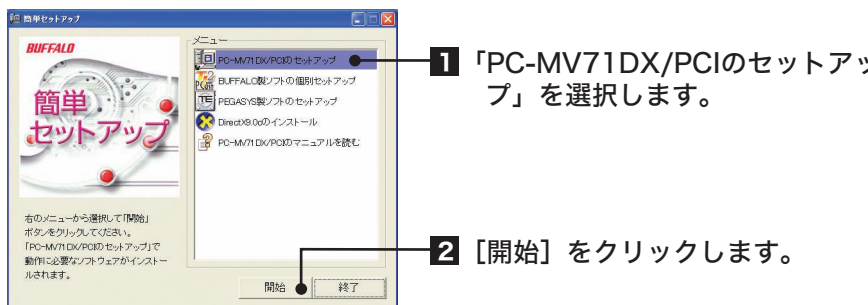
## ステップ2 インストールしよう

本製品のドライバや付属のソフトウェアをインストールします。  
以下の手順でインストールしてください。

**注意**  
まだ本製品をパソコンに取り付けずにください。本製品はソフトウェアをインストールしてからパソコンに取り付けます。

**1** 周辺機器→パソコンの順に電源をONにします。  
※コンピュータの管理者権限があるユーザー名でログインしてください。それ以外のユーザー名では正常にインストールできません。

**2** ユーティリティCDをパソコンにセットします。



※この画面が表示されないときは、ユーティリティCD内の「EasySetup.exe」をダブルクリックしてください。

※DirectXのバージョンが本製品に対応していない場合、「DirectX9.0cがインストールされていません。」と表示されます。このようなときは、[はい]をクリックして、[DirectX9.0cのインストール]を選択してください。

**4** 画面の指示に従って、ドライバ→PCastTV2の順にインストールします。

**5** 「PC-MV71DX/PCIをパソコンに取り付ける必要があります。パソコンの電源をOFFにしてよろしいですか?」と表示されたら、[電源OFF]をクリックします。

続いてパソコンに本製品を接続します。

## ステップ3 パソコンに取り付けよう

本製品をパソコンに取り付けます。

**注意**  
● パソコンの電源スイッチをOFFにした直後は、パソコン内部の部品に触らないでください。  
特にCPUやVGAチップは高温になっており、やけどをするおそれがあります。電源スイッチをOFFにして30分以上経ってから作業することをおすすめします。  
● 本製品に触る前にドアノブやアルミサッシなどの身近な金属に触れ、身体の静電気を除去してください。  
● パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。

**1** パソコンの電源がOFFになっていることを確認し、電源ケーブルをコンセントから抜きます。

**2** パソコン本体からケーブル類とカバーを取り外します。  
パソコン本体のマニュアルを参照してください。

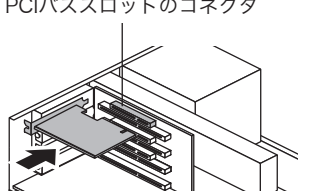
**3** 空いているPCIバススロットカバーを取り外します。  
PCIバススロットの位置は、パソコン本体のマニュアルで確認してください。取り外したネジは本製品を固定するときに使用します。紛失しないように注意してください。

**4** 本製品をPCIバススロットのコネクタに差し込みます。  
空いているPCIバススロットなら、どこに差し込んでもかまいません。

**5** 手順**3**で取り外したネジで本製品を固定します。

**6** パソコン本体にケーブル類とカバーを取り付けます。  
パソコン本体のマニュアルを参照してください。

**7** 電源ケーブルをコンセントに差し込みます。



本製品の端子部がPCIバススロットのコネクタに完全に挿入されるまで、しっかりと差し込んでください。




## ステップ4 アンテナやビデオ機器と接続しよう

本製品に壁のアンテナ端子やビデオ機器などを接続します。  
接続には次の端子を使用します。

※壁のアンテナ端子やビデオ機器などと接続するケーブルは、本製品に付属しておりません。市販のケーブルをお使いください。

各端子の名称

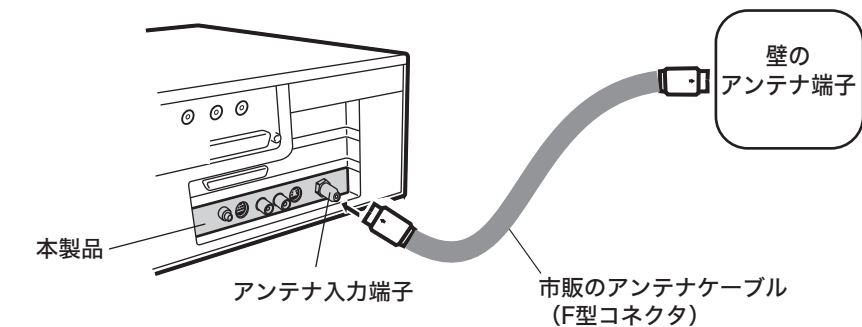


⑥アンテナ入力端子	アンテナ入力
⑤Sビデオ入力端子	外部入力1
④オーディオ入力端子(白色: 左)	
③オーディオ入力端子(赤色: 右)	
②A/V端子	外部入力2
①ライン出力端子(※)	ライン出力



## <アンテナとの接続>

アンテナと接続するときは、次のように接続してください。

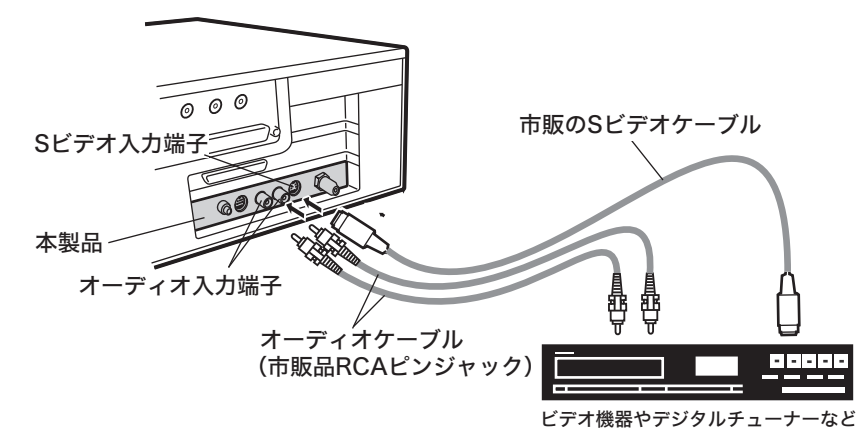


### 注意

- ・アンテナケーブルを壁のアンテナ端子に接続できない場合や、壁にアンテナ端子がない（アンテナケーブルが壁からでている）場合は、別途変換アダプタ等をご用意ください。
- ・すでに壁のアンテナ端子とテレビを接続している場合は、市販のアンテナ分配器をご利用ください。アンテナ分配器を利用すれば、本製品とテレビをどちらも接続できるようになります。

## <外部入力1での接続>

ビデオ機器から外部入力するときは、次のように接続してください。

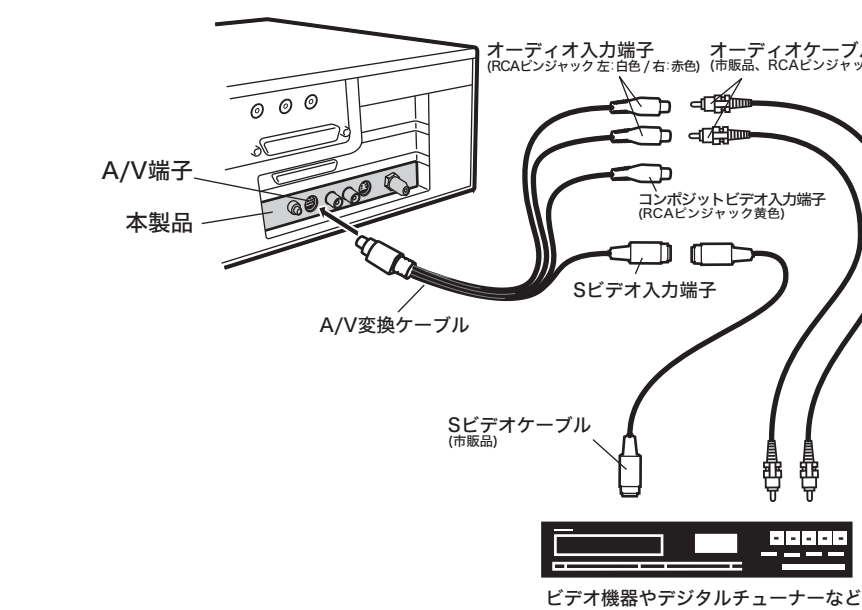


### メモ

- ・ビデオ機器などにSビデオ出力端子がない場合は、コンボジットケーブルでも接続できます。コンボジットケーブルで接続する場合は、付属のコンボジット入力変換アダプタを本製品のSビデオ入力端子に接続してください。
- ・デジタルチューナーを接続する場合は、デジタルチューナーをデジタル放送に対応したアンテナシステムとも接続してください。接続方法は、デジタルチューナーのマニュアルを参照してください。

## <外部入力2での接続>

2台のビデオ機器から外部入力するときは、付属のA/V変換ケーブルを本製品のA/V端子に接続してお使いください。



## <EPG番組表を使う場合>

付属のPCastTV2で番組録画を行うとき、パソコンがインターネットに接続されている場合は、EPG番組表で簡単に録画予約することができます。EPG番組表を使うときは、必ずパソコンをインターネットに接続してください。

## ■パソコンの電源をONにする

### Windows XPをお使いの場合

- 1 電源スイッチをONにします。
- 2 「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示されたら、[ソフトウェアを自動的にインストールする]を選択し、[次へ]をクリックします。  
※お使いのパソコンによっては、「ソフトウェア検索のため、Windows Updateに接続しますか?」と表示されることがあります。このようなときは、[いいえ、今回は接続しません]を選択し、[次へ]をクリックしてください。
- 3 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されたら、[完了]をクリックします。
- 4 手順2～3を5回繰り返します。

以上で本製品がパソコンに認識されました。

### Windows 2000をお使いの場合

- 1 電源スイッチをONにします。
- 2 「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。  
※「検索方法を指定してください」と表示されたときは、[デバイスに最適なドライバを検索する]を選択し、[次へ]をクリックしてください。  
※「検索場所のオプション」が表示されたときは、チェックボックス(フロッピーディスクドライブ、CD-ROMドライブ、場所を指定、Microsoft Windows Update)の全てのチェックを外し、[次へ]をクリックしてください。  
※「BUFFALO PC-MV71DX/PCI Series AvStream Audio Capture」をインストールした際、「今すぐ再起動しますか?」と表示されることがあります。このようなときは、[いいえ]をクリックしてください。
- 3 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されたら、[完了]をクリックします。
- 4 手順2～3を5回繰り返します。
- 5 「再起動後、PC-MV71DX/PCIが使用可能な状態になりました。」と表示されたら、[再起動]をクリックします。  
パソコンが再起動します。

以上で本製品がパソコンに認識されました。

### メモ

本製品が認識されると、[デバイスマネージャ]の[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]に本製品が次のように登録されます（5つ登録されます）。

- ・BUFFALO PC-MV71DX/PCI Series AvStream Audio Capture
- ・BUFFALO PC-MV71DX/PCI Series Crossbar
- ・BUFFALO PC-MV71DX/PCI Series Encoder
- ・BUFFALO PC-MV71DX/PCI Series Tuner
- ・BUFFALO PC-MV71DX/PCI Series Video Capture

※デバイスマネージャは、次の方法で表示できます。  
[マイコンピュータ] アイコンを右クリック→[管理]をクリック→[デバイスマネージャ]をクリックします。

※登録された本製品のアイコンに「！」が付いている場合は、インストールに失敗しています。簡単セットアップで[BUFFALO製ソフトの個別セットアップ]から[PC-MV71DX/PCIドライバの削除]を行った後、再度インストールを行ってください。

### アナログ放送からデジタル放送への移行について

#### デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、2006年末には全国の都道府県所在地において開始されました。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の施策として決定されています。

#### デジタル放送を見るには

本製品はアナログ放送受信用の製品のため、デジタル放送を受信することができません。デジタル放送を見るには、市販のデジタルチューナーとデジタル放送に対応した受信アンテナシステムが必要です。本紙「アンテナとビデオ機器と接続しよう」を参照して、本製品とデジタルチューナーを接続してください。なお、番組によっては、著作権保護の目的により録画や一度録画した番組のダビング（コピー）ができない場合があります。※本製品でチャンネルの変更や設定をすることはできません。チャンネルの変更はチューナーで行ってください。※デジタルチューナーが、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル共用タイプのチューナーの場合、1台でそれぞれの放送をご覧頂けます。



このマークの示してあるテレビ受信機単体では、地上デジタルテレビ放送をご覧になれません。アナログ録画したVHSやHDDレコーダーの映像は外部入力端子からの取り込み※が可能です。※コピー制限のかかった信号(マクロビジョン/CGMS)は録画することができません。

## ステップ5

## パソコンでテレビを楽しもう

以上で本製品のセットアップは完了です。PCastTV2を使ってテレビを見たり、録画や再生をしてみましょう。使い方については、PCastTV2ヘルプをお読みください。

### PCastTV2起動方法：

[スタート]―[（すべての）プログラム]―[BUFFALO]―[PCastTV2]―[PCastTV2]を選択します。

### PCastTV2ヘルプ表示方法：

[スタート]―[（すべての）プログラム]―[BUFFALO]―[PCastTV2]―[PCastTV2ヘルプ]を選択します。

## 電子マニュアルを見るには

本製品の使用方法や注意事項などは、ユーティリティCDに収録されている電子マニュアルを参照してください。電子マニュアルは、以下の手順で見ることができます。

### 注意

電子マニュアルには本製品をお使いになる上での注意事項や設定方法が記載されています。PCastTV2をお使いになる前に必ずお読みください。

- 1 ユーティリティCDをパソコンにセットします。
- 2 [PC-MV71DX/PCIのマニュアルを読む]を選択し、[開始]をクリックします。

※Acrobat Readerの使いかたは、ヘルプ（[ヘルプ]―[Readerのヘルプ]）を参照してください。※画面上で見づらいときは、紙に印刷してお読みください。

## PEGASYS製ソフトのセットアップについて

本製品には、録画した映像の編集を行うソフトウェアTMPGEnc MPEG Editor for BUFFALO、TMPGEnc DVD Author 1.6 for BUFFALOを付属しています。

### ●インストール

簡単セットアップの[PEGASYS製ソフトのセットアップ]を選択し、[開始]をクリックしてください。以降は画面の指示にしたがってインストールしてください。

### 注意

- ・再起動を求めるメッセージが表示されることがあります。このようなときは画面の指示にしたがって再起動してください。
- ・インストール中に、シリアル番号の入力が求められます。以下のシリアル番号を入力してください。  
**TMPGEnc MPEG Editor for BUFFALO：**  
**TMPGEnc DVD Author 1.6 for BUFFALO：**

### ●使いかた

使い方についてはインストール後、ヘルプを参照してください。ヘルプは、[スタート]―[（すべての）プログラム]―[TMPGEnc]―[TMPGEnc MPEG Editor for BUFFALO]―[TMPGEnc MPEG Editor for BUFFALOヘルプ]、および[スタート]―[（すべての）プログラム]―[TMPGEnc]―[TMPGEnc DVD Author 1.6 for BUFFALO]―[TMPGEnc DVD Author 1.6 for BUFFALOヘルプ]を選択すると表示されます。

### メモ

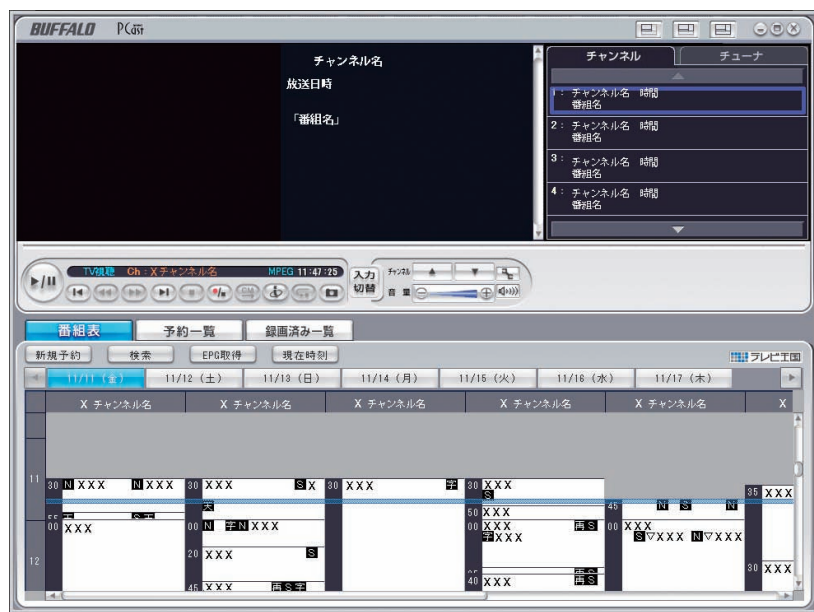
TMPGEnc MPEG Editor for BUFFALOおよびTMPGEnc DVD Author 1.6 for BUFFALOのご使用を開始されましたら、お早めに株式会社ベガシスのユーザー登録をお願いいたします。ユーザー登録は株式会社ベガシスホームページ（<http://tmpgenc.pegasys-inc.com/>）から行ってください。ご登録をいただいたお客様には、株式会社ベガシスのユーザーサポートを受けられるようになります。またユーザー登録された方には製品版へのアップグレード優待などのサービスを受けることができます。詳しくは[http://tmpgenc.pegasys-inc.com/ja/shopping/yutai\\_buffalo.html](http://tmpgenc.pegasys-inc.com/ja/shopping/yutai_buffalo.html)を参照ください。

## 使ってみよう

ここでは、本製品でできることを簡単に案内します。詳しい使い方は、PCastTV2のヘルプを参照してください。PCastTV2のヘルプは、[スタート]―[（すべての）プログラム]―[BUFFALO]―[PCastTV2]―[PCastTV2ヘルプ]を選択すると表示されます。

### 注意

- ・あなたが録画・録音された映像や音声は、個人として楽しむなどの他は、著作権上、権利者に無断で使用できません。
- ・放送されていないチャンネルや、電波状態が悪いチャンネルを表示したとき、大きな雑音が出力されることがあります。このようなチャンネルを表示するときは、あらかじめPCastTV2またはパソコンの音量を小さくしてから行ってください。



### チャンネルを変える

でチャンネルを変更します。

### 映像入力を切り変える

テレビ入力やSビデオ入力、コンボジットビデオ入力は、**入力切替**をクリックして変更します。

### 録画する

録画を開始、および録画の終了をするときは、**録画**をクリックします。

### 静止画をキャプチャする

静止画をキャプチャするときは、**静止画**をクリックします。

### 複数の弊社製キャプチャボード/BOXを使用するには

PCastTV2対応の製品であれば、複数のキャプチャボード/BOXを同時に使用することができます。2台目以降のキャプチャボード/BOXをセットアップするときは、簡単セットアップ[BUFFALO製ソフトの個別セットアップ]よりドライバをインストールしてください。PCastTV2は最新版のプログラムを弊社ホームページ(buffalo.jp)からダウンロードし、パソコンにインストールしてください。PCastTV2の対応製品については弊社ホームページにてご確認ください。

### 保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条件に同意しない場合は保証の適用を受けることができませんが、その場合は、ご購入の製品を修理するものと販売店または弊社に返却して下さい。なお、この約款において、お客様の法的上の権利が制限されるものではありません。

#### 第1条（定義）

- 1 この約款において、「保証書」とは、保証期間中に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
- 2 この約款において、「付帯修理」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を動作させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
- 3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障箇所の修理をいいます。
- 4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
- 5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であっても、無償保証が適用されないとき、お客様から修理を依頼して弊社が行う当該故障箇所の修理をいいます。
- 6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分を含む、付属品および消耗品などは含まれません。

#### 第2条（無償保証）

- 1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間中に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の条件に該当する場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
- 2 修理をご依頼される前に、保証書をご提示頂けない場合。
- 3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合。または製品に表示されるシリアルNo等の重要事項が消失、削除、もしくは改ざんされている場合。
- 4 保証書が保証書に記載の入力の証明をされていない場合。またはお客様の購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合。
- 5 お客様が製品をお買い上げいただいた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等によって故障または破損した場合。
- 6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
- 7 火災、地震、落雷、雷火害、その他天災地変、または、異常電圧などの外部的原因により、故障または破損した場合。
- 8 消耗部品が自然耗損または自然劣化し、消耗部品を交換する必要がある場合。
- 9 前各号に掲げる場合は、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

#### 第3条（修理）

- 1 この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
- 2 修理の依頼は、当該製品の購入代金を保証とします。この約款の規定にかかわらず、無償で当該製品を修理または交換する場合は、当該製品は同様に交換しますが、当該製品に基づく損害賠償の責に任じません。
- 3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合があります。ディスクもしくはメディアをフォーマットする場合があります。修理の際、弊社は記録されたデータについてバックアップをお勧めいたします。また、弊社は記録データの破壊、喪失などにつき、一切の責任を負いません。
- 4 無償修理により、交換された旧製品または旧製品部品は、弊社にて適宜廃棄処分させていただきます。
- 5 有償修理により、交換された旧製品または旧製品部品についても、弊社にて適宜廃棄処分させていただきます。修理をご依頼された際に、記録されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

#### 第4条（免責事項）

- 1 お客様がご購入された製品について、弊社が故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度とします。
- 2 お客様が購入された製品について、修理の依頼があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償で当該製品を修理または交換する場合は、当該製品は同様に交換しますが、当該製品に基づく損害賠償の責に任じません。
- 3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記録されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

#### 第5条（有効期間）

この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。